



おかむら通信 164号

平成30年12月号

ご挨拶

みなさまこんにちは、お元気におすごしですか？ 当院では内部環境がととのい、全スタッフも安定し、皆様に向かって誠心誠意励んでいきます。どんな患者さんにも、裏表なく気持ちよく接していきます。一生懸命、患者さんに向き合います。要領がよくなってすみません。医師もパラメディカル一同と分け隔てなく医療看護をさせていただきます。おかむら の モットーです。

今月の言葉

1ひとのために灯をともしれば、自分の前も明るくなる

2 夢を持つことは人間に許された「最高の尊厳」 いい世の中になってほしいと願うだけで笑顔になれる

某ホスピス医より

院長より

最近の知見：

①がん死亡率の変化 男性 肺がん・胃がん・大腸がん・肝がん・膵がんの順 女性 大腸がん・肺がん・胃がん・膵がん・乳がん・肝がん・子宮がんの順 膵がんが急激に増えてきました。当クリニックでも今後 膵がんと肝がんにも重点的に対処していきます。② 肝がんについて、肝細胞癌の原因はC型肝炎ウイルスが約80%、B型肝炎ウイルスが約10%くらいですよ。③ どうしたらおそろしい肝硬変になるのか？ 発がんへ一直線、アルコールでいうとビール5本5年・焼酎5杯5年、ウイスキーお湯割り5杯5年で80%肝硬変にむかいます。④糖尿病も一般的に発がんのriskが高いといわれていますが、特に肝がん、大腸がん発生のriskが高まります。⑤肝がん、すい臓がんの発生riskが高いかた、諸事情により心配な方は定期的に検査(血液、エコー、CT)を受けましょう。⑥C型肝炎は長い経過をへて肝硬変になると急速にがん発生。B型肝炎は若くして肝硬変になっても発がんすることが多い。⑦B,C型肝炎ウイルス治療はすでに経口薬が中心となりました。C型は12週間の内服で約95%がウイルス排除に成功します。B型は服薬継続が必要です。

⑧最近またまた血圧手帳持参の方が減ってきました。共に高血圧などの疾患とつきあい、将来薬とおさらばするには、いっしょに協力して頑張ってください。⑨インフルエンザワクチンを何回うったら、ですが、当院では基本的に1回。免疫力の低下状態の方、大手術のあと3か月以内の方、長期的にステロイド服用中の方、化学療法をつづけている方、生後6か月から12歳までは2回。としています。





*十一★☆☆三

当院は、原則あらゆる疾患を、急病、慢性疾患、年齢問わず、まず診察します。総合診療をベースにした医療を行っています。広範囲の疾患を20数年間診てきました。すこしでも手に負えない場合は、即刻、高次医療機関(大病院、診療所問わず)へ紹介しています。ご存知のように、かかられた患者さんの病態、結果は必ず当院に詳細な情報提供がなされています。しかし、この「総合診療」のイメージが一般に浸透しているように見えません。最近の学会に参加しても、どうも2つのタイプのドクター群がいて、私が世界でみてきた General practice(たとえば英国、米国、オーストラリア、ドイツなど)の実践的なものと、表層的、内科学、診断学中心のものがあり、この違いには違和感があります。総合とはすべてを意味します。つまり内科系+外科系すべて含むものです。当然(私が感じるのは)実践的かつ学問的、理論的麻酔学がはいります。

みなさん、もしよければ、私のホームページも参考にしてください。私の イズムも多少理解していただけるかもしれません。<https://www.okamuraclinic.com> 岡村胃腸科外科で すぐ出てきますよ。

11月の院長の活動

- 1/ (木) 夕 空手道 稽古 馬橋
- 2/ (金) 昼 松飛台小学校健診 松飛台
- 6/ (火) 夕 順天堂大学呼吸器内科鈴木 勉先生 と学生実習について 当院
- 7/ (水) 夜間 松戸市夜間小児急病診療所 応援 松戸市総合医療センター
- 8/ (金) 夕 千葉県医療診療報酬関連の講習会 柏市市民会館
- 11/ (日) 午前 式場クリニックにて 医療協力体制について 草加市
- 15/ (木) 昼 松戸市内のこどもとお母さんたちに「感染症、インフルエンザ・麻疹・風疹の対策について」講演 稔台
- 18/ (日) 総合診療学の学会 (3学会合同) 参加 千葉市
- 22/ 夕 空手道 稽古 馬橋
- 24/ (土) 順天堂外科医 全体忘年会 水道橋
- 29/ 夕 空手道 稽古 馬橋



今年もあとという間にのり1ヶ月。
つい最近まで半そでを着ていたのに
朝日晩までも寒くなりました。
かせ、インフルエンザに注意して、年末年始
楽しく元気にすごしましょう
担当 石原です。

